



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月14日

上場会社名 株式会社ココペリ

上場取引所

東

コード番号 4167

URL <https://www.kokopelli-inc.com>

代表者(役職名) 代表取締役CEO

(氏名) 近藤 繁

問合せ先責任者(役職名) 取締役コーポレート事業部ゼネラルマネージャー

(氏名) 馬庭 興平 TEL 03-6261-4091

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無

: 有

決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	440	△27.2	△48	—	△48	—	△48	—
2025年3月期第1四半期	605	19.1	51	102.1	52	106.6	24	304.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △48百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 24百万円(304.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△6.38	—
2025年3月期第1四半期	3.18	3.17

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、潜在株は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,314	1,857	78.4
2025年3月期	2,431	1,905	76.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 1,814百万円 2025年3月期 1,862百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	2,010	100.1	△450	—	△50	—	△70	△9.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期1Q	7,916,230株	2025年3月期	7,916,230株
2026年3月期1Q	334,828株	2025年3月期	334,828株
2026年3月期1Q	7,581,402株	2025年3月期1Q	7,563,857株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足資料の入手方法について)

当社は、2025年8月14日(木)に決算補足説明資料を当社のウェブサイト公開します。また、決算補足説明資料を日本取引所グループウェブサイト上の「適時開示情報閲覧サービス」に掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益の改善やインバウンド需要の拡大の影響に伴う雇用や所得環境の改善の動きが継続する一方で、人手不足や物価上昇が続く中、米国の通商政策や中東情勢の不透明な動向により資源価格の高騰及び金融資本市場の変動等の景気の下振れリスクが高まり、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

そのような状況下、当社グループは、国内最大級の地域金融機関ネットワークを活用したビジネスエコシステムを構築し、中小企業向け経営支援プラットフォーム「Big Advance（ビッグアドバンス）」並びに補助金活用コンサルティング及びファイル送受信・共有サービス「WebFile」等を提供し、日本の中小企業のDX推進と生産性向上に向けて取り組んでまいりました。

「Big Advance」は、生成AIを積極的に活用し、「Big Advance」のビジネスマッチング、ホームページ作成等の更なる機能強化を行うとともに、2025年4月には「Big Advance」の福利厚生クーポンサイト「FUKURI」のデザインの刷新と機能追加並びに掲載クーポンの拡充を図りました。

また、中小企業のみならず中小企業を支える金融機関の生産性向上と業務効率化を推進するため、金融機関向けのデジタルツールである「BAポータル」、「SAF（サフ）」、やファイル送受信・共有サービス「WebFile」等の金融機関への導入強化に取り組むとともに、2025年5月に地域金融機関向けビジネスマッチング管理サービス「BMポータル」のリリースをし1金融機関で運用が開始しました。

一方で補助金活用コンサルティングにおいては、対応する補助金のラインナップの拡充や、補助金を通じた中小企業支援を行う提携金融機関の増加に向け取り組んできたものの、前年同期に計上した大規模な補助金採択に伴う売上が、当第1四半期連結累計期間には無かったこと等から、前年同期比で売上高が大幅に減少しました。

また2025年6月には国内外を越えた多くの金融機関・政府関係機関と連携し、中堅・中小企業向けの販路拡大・取引先の開拓を支援する海外ビジネスマッチングプラットフォーム「BIG ADVANCE GLOBAL（ビッグアドバンスグローバル）」をリリースしており、サービス立ち上げに向けた初期投資も発生しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は440,721千円（前期比27.2%減）となり、営業損失は48,579千円（前年同期は51,981千円の営業利益）、経常損失は48,737千円（前年同期は52,828千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は48,332千円（前年同期は24,085千円の純利益）となりました。

なお、当社グループはビジネスプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ200,331千円減少し、1,369,848千円となりました。これは主に、現金及び預金が219,414千円減少した一方で、前払費用が13,149千円増加したことによるものです。

固定資産合計は前連結会計年度末に比べ83,815千円増加し、944,894千円となりました。これは主に、ソフトウェアが274,623千円増加した一方で、償却によりのれんが15,597千円減少、ソフトウェア仮勘定が169,491千円減少したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、前連結会計年度末に比べ58,449千円減少し、325,147千円となりました。これは主に、買掛金が39,984千円増加、契約負債が11,015千円増加した一方で、未払法人税等が87,889千円減少したこと、その他（流動負債）が21,279千円減少したことによるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ10,032千円減少し、132,257千円となりました。これは主に、長期借入金が返済により10,200千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ48,035千円減少し、1,857,337千円

となりました。これは主に、利益剰余金が48,332千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました「2025年3月期決算短信[日本基準](連結)」において未定としておりました2026年3月期の業績予想を開示しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,394,162	1,174,747
売掛金及び契約資産	122,755	129,037
前払費用	38,183	51,333
その他	15,853	15,461
貸倒引当金	△775	△731
流動資産合計	1,570,180	1,369,848
固定資産		
有形固定資産	88,899	86,464
無形固定資産		
ソフトウェア	168,469	443,092
ソフトウェア仮勘定	260,508	91,016
のれん	238,189	222,591
無形固定資産合計	667,166	756,701
投資その他の資産		
繰延税金資産	55,654	55,654
その他	49,358	46,075
投資その他の資産合計	105,012	101,729
固定資産合計	861,079	944,894
資産合計	2,431,259	2,314,742
負債の部		
流動負債		
買掛金	63,664	103,649
未払費用	65,499	69,250
1年内返済予定の長期借入金	51,680	48,320
未払法人税等	92,881	4,992
契約負債	25,962	36,977
賞与引当金	3,092	2,421
その他	80,816	59,537
流動負債合計	383,596	325,147
固定負債		
長期借入金	124,059	113,859
退職給付に係る負債	14,852	15,458
その他	3,379	2,940
固定負債合計	142,290	132,257
負債合計	525,887	457,405

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	812,355	812,355
資本剰余金	786,655	786,655
利益剰余金	420,328	371,995
自己株式	△156,873	△156,873
株主資本合計	1,862,464	1,814,132
新株予約権	42,907	43,204
純資産合計	1,905,372	1,857,337
負債純資産合計	2,431,259	2,314,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	605,155	440,721
売上原価	294,921	212,336
売上総利益	310,233	228,385
販売費及び一般管理費	258,252	276,964
営業利益又は営業損失(△)	51,981	△48,579
営業外収益		
受取利息及び配当金	30	179
受取保険金	1,195	—
雑収入	106	214
営業外収益合計	1,332	393
営業外費用		
支払利息	485	513
その他	—	38
営業外費用合計	485	552
経常利益又は経常損失(△)	52,828	△48,737
特別利益		
新株予約権戻入益	3,475	1,550
特別利益合計	3,475	1,550
税金等調整前四半期純利益	56,303	△47,186
法人税等	32,218	1,145
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,085	△48,332
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	24,085	△48,332

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24,085	△48,332
四半期包括利益	24,085	△48,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,085	△48,332

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

当社グループは、ビジネスプラットフォーム事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

当社グループは、ビジネスプラットフォーム事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	28,821千円	38,754千円
のれん償却費	15,597千円	15,597千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。